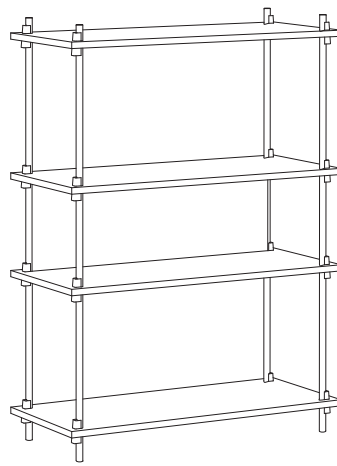
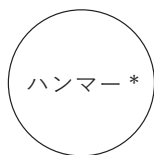


MOEBE

シェルビングシステム / 組み立て方法



組み立てに必要な工具・道具



* 組み立ての際、商品に傷が付きにくいゴムハンマーのご使用を推奨しています。

ご使用に際して（安全上の注意事項）

安全にご使用いただくために

- ・本製品は壁付けに使用することを推奨しています。付属の転倒防止用金具を使用し、壁に固定させてください。
- ・ストーブなどの暖房器具の近くに置かないでください。火災の原因となります。
- ・各棚板の耐荷重は約 20 kg です。耐荷重以上のものを各棚板に置かないでください。
- ・商品に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。転倒してケガする恐れがあります。
- ・くさびに上から力をかけると、くさびが緩み棚板が外れる原因となり危険です。
- ・くさびは天然木を使用しているため、環境や気候によって膨張または伸縮する場合があります。
組み立ててから 1~2 週間後にくさびを再度きつく差し込み直してください。その後もくさびの差し込みに緩みがないか定期的にご確認ください。
- ・くさびがしっかりと固定されていない場合、脚がぐらつく場合がございます。その際は、再度全てのくさびをハンマーを使ってしっかりと固定させてください。
- ・移動させる際は、棚板に置いてあるものを取り除いてから、大人 2 名以上で必ず脚を持ち移動させてください。棚板を持って移動させると、棚板が外れて怪我をする原因となります。

長くご愛用いただくために









































- ・直接日光が当たる場所での長時間の設置は、変色の原因となりますのでお気をつけください。
- ・商品に直接、熱いものや濡れたものを置いたり、冷房器具の熱や風が直接当たる場所への設置は反りや歪み、変形の原因となります。

組み立て前にお読みください

- ・組み立ての際には十分な場所を確保し、敷物等を敷いて床に傷がつかない様、ご注意ください。
- ・組み立て作業は大人 2 名以上で行ってください。
- ・組み立てに必要な工具や道具を事前にご確認ください。工具・道具は付属されておりませんので、お手持ちのもの、または市販のものをご用意ください。

PARTS LIST

オーク/ブラック共通

パーツ名	シングルH85	シングルH115	シングルH200	ダブルH85	ダブルH115	ダブルH200
1. 棚板	 x ③	 x ④	 x ⑤	 x ⑥	 x ⑦	 x ⑨
2. くさび	 x ⑫	 x ⑮	 x ⑳	 x ㉔	 x ㉘	 x ㉚
3. 脚	 H85cm x ④	 H115cm x ④	 H85cm x ④ H115cm x ④	 H85cm x ⑥	 H115cm x ⑥	 H85cm x ⑥ H115cm x ⑥
4. 背板			 x ①			 x ①
5. 脚用キャップ	 x ⑧	 x ⑧	 x ⑧	 x ⑫	 x ⑫	 x ⑫
6. 転倒防止用金具 (脚装着用金具)	 x ②	 x ②	 x ②	 x ③	 x ③	 x ③
7. 転倒防止用金具 (くぎ)	 x ②	 x ②	 x ②	 x ③	 x ③	 x ③
8. 脚連結用ボルト			 x ④			 x ⑥

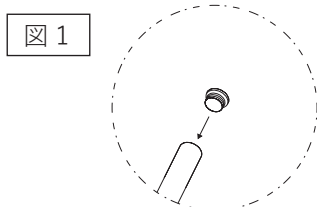
材質

- | | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 棚板 / 天然木化粧繊維板 (オーク材突板、MDF) | 5. 脚用キャップ / スチール |
| 2. くさび / 天然木 (オーク材) | 6. 転倒防止用金具 (脚装着用金具) / スチール |
| 3. 脚 / スチール | 7. 転倒防止用金具 (くぎ) / スチール |
| 4. 背板 / 天然木化粧繊維板 (オーク材突板、MDF) | 8. 脚連結ボルト / スチール |

製品について

- ・棚板1枚当たりの耐荷重は約20kgです。
- ・本製品は天然木(棚板、くさび)を使用しているため、木目や色合い等に個体差があります。
- ・くさびは棚板1枚に対し、4個セットで同梱されています。また4個セットの内1個にロゴマークが刻印されています。

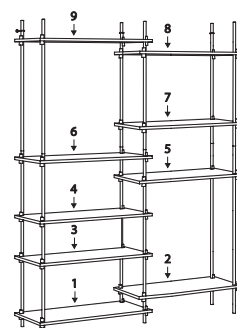
- 1** ネジを締めて、脚用キャップを底部分に取り付けます。(図1)



脚の底部分のみに取付けてください。

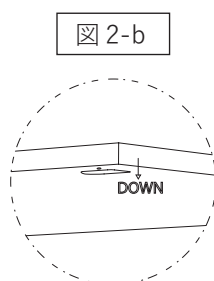
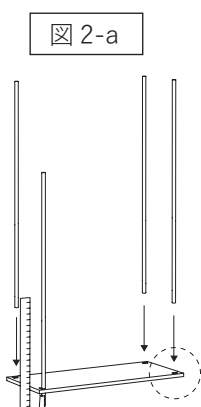
図A

2列以上連結させる場合は、事前に棚の配置順をよく確認してから組み立てを開始してください。(図A)



- 2** 棚板を設置します。各脚に棚板を設置したい位置を定規で測り、チョークや色鉛筆などで印をつけます。棚板の正しい向き(裏表)を確認してから脚に設置し、くさびを差し込み仮止めます。(図2-a)

(一番下の棚板を設置する際は、本体を寝かせて行うと作業がしやすくなります。)

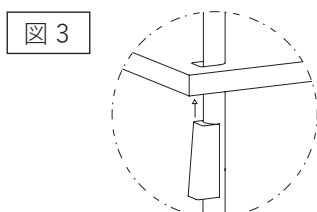


棚板には裏表があります。必ず正しい向きで設置してください。

確認方法 図2-b

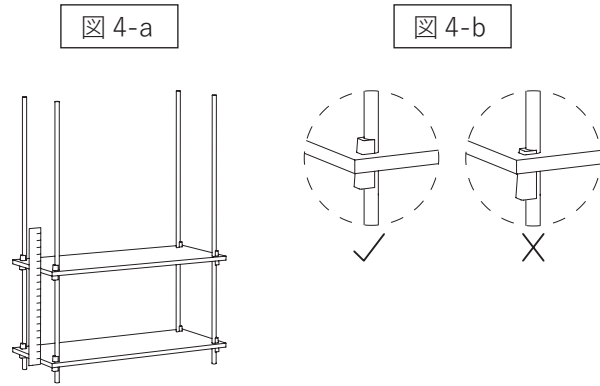
棚板を設置した際に、正面からみて向かって右前にくる穴の近くに、直径1mm程度のくぼみがある面が裏面(下向き)になります。

- 3** **1** 仮止めた棚板が水平になっているかどうか、水平器を使用してください。(スマートフォンなどの水平器のアプリを利用すると比較的簡単に測ることができます。)
- 3** **2** 水平が確認できたらくさびをハンマーで叩いて固定させ、本留めしてください。(図3)
(ハンマーで叩く際は、脚が傷つかないように当て布をご使用ください。)
- 本留めした後は、再度水平器を使用し、水平になっていることをご確認ください。



くさびをハンマーで叩く際に、力加減によってはくさびが変形する可能性がありますのでご注意ください。

4 2～3 の作業で、全ての棚板を設置させてください。(図4-a)



棚板の向きを間違えると、図4-b
のようにくさびをしっかりと差し
込むことができませんので、必ず
正しい向きをで設置してください。

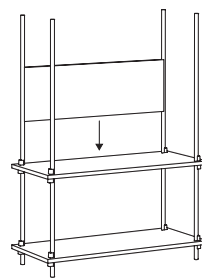
● 背板を配置する際は脚の間に上から差し込み、
下の棚板に接地するまで押し下げてください。

(図B)

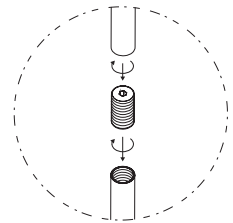
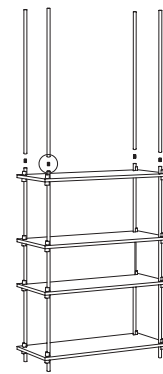
● 高さ 200cm 以上を組み立てる場合は、「脚連
結用ボルト」を使用し脚を連結する工程が必要
です。脚連結用ボルトの六角穴が空いている方
を上向きにし、下部の脚にきつくなるまで差し
込み、上部の脚を連結させます。(六角レンチ
(6mm)を使用すると差し込みやすくなります。)

(図C)

図B

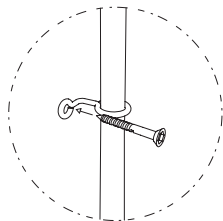


図C



5 本体を壁付けにする場合は、転倒防止用金具を脚に取り付けて固定させてください。(図5)

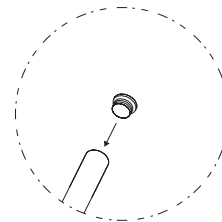
図5



取り付ける壁によって適切なアンカープラグをご
使用ください。(アンカープラグは付属しており
ません。)

6 全ての棚板を設置した後、脚用キャップを
上部分に取り付けます。(図6)
完成です。

図6



● くさびは天然木を使用しているため、環境や気候によって膨張または伸縮する場合があります。組み立ててから1～2週間後にくさびを再度きつく差込み直してください。その後もくさびの差込みにゆりみがないか定期的に確認してください。

● くさびがしっかりと固定されていない場合、脚がぐらつく場合がございます。その際は、再度全てのくさびをハンマーを使ってしっかりと固定させてください。

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立て、正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

How to Care

お手入れ方法

汚れや乾燥から木肌を保護するために、定期的なメンテナンスを推奨しております。

- ① 軽い汚れがある場合は、中目のサンドペーパー（推奨：400番）で木目の方向に優しく削ってください。
- ② ウェス（または毛足のない布）で、オイルを適量にとり、拭き込んでください。
※食用のオイルは使用しないでください。
- ③ 余分なオイルを拭き取り、4～6時間ほど乾くのを待ち、ご使用ください。
※ 通常のお手入れは、乾拭きや硬く絞った布拭きだけで十分です。

Information

商品に関するお問い合わせ

品質管理には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、お買い上げの店舗にお問い合わせください。